

FORZA 駒澤 選手紹介 PART10

岩本哲也 (MF・4年)

今回の選手紹介は熱いハートを持つ岩本哲也選手です。小学校の頃は照れ屋だけれどサッカーでは負けず嫌いだっただ話。市船時代の遠征、U-16代表のミャンマー遠征の危険なエピソードなど。サッカーを通しての色々な選手との出会いが財産と話す岩本選手を紹介します！

ただサッカーが好き、他には負けたくない

サッカー始めたのは4歳です。幼稚園の頃から友達とサッカー先に行っていて、いつもそいつと遊んでたんですけど、たまたまサッカーの練習がある日に遊ぼうよって話しになって、「だめだ今日練習あるから」「じゃあ俺も遊びに行くわー」みたいな感じで練習についていって、遊び感覚でやり始めたのがきっかけです。気づいたらもうやってたみたい。実家が静岡なので周りの環境も環境だった。まあうちの父親とかもちょっとサッカー好きだったりして、そういう感じで環境的なものもあったと思います。清水第8チャイルドっていうチームに入りました。練習が終わると監督とかがお菓子1個くれるんですよ(笑)それでみんな集まって(笑)それも楽しみの一つでしたね。だけどうちのチームは結構強かったらしくて、負けず嫌いが多くて、かなり成績的には優勝とか、大会とかでも結構勝ってました。幼稚園の時は照れ屋でした。自分から試合出たいとかはありました。サッカーになると、ちょっと変わるっぽくて。

小学生の頃は少年団と清水FCでサッカーをやっていました。ポジションは中盤とかフォワードだったと思うんですけど、一番いい成績は、小6の夏のよみうりランドでやる全国大会、全日本少年サッカーで、全国3位。刈谷第一ってとこに負けたんですけど、準決勝で、ワダアンドレっていう外人がいて(笑)すっげーゴツツくて、

ちょうどそいつ怪我してたんですけど外人というだけで、なんだこいつって圧倒されて(笑)。サッカーを通して学んだ事は他の小学生に比べては色んな人と会えたという点、交流が出来たという事。今もそうですけど、ただサッカーが好きで、他のチームには負けたくないとかそんなのでしたね。

暴れ危険な体験を...

中学の時は清水ユースに入っていました。中後と太がジェフだったんで、戦ったのを覚えてます。夏のクラブユース大会で当たってましたね。印象はとりあえず太がばかすぎてかかて(笑)。中学生の時からあんなんでしたからね。なんだよこのキーパー。点取れねーよかと思ってましたね(笑)。でもなんかちよと中3の時に試合した時は1-0かなんかで勝ってたんですけど。とりあえず太がでけーって言うのを覚えてますね。あとうちが入った点数もかなりのいいシュートだったことは覚えてます。あと、3年のジュニア選手権の時はマリノスのジュニアとやってこいつらうめーなあって思いました。かなり接戦で、1-1のPKだったんですけど、勝って。最初先制されて、でも俺点取ったんですけど、同点ゴール。PKも蹴りましたね。ばっちりです(笑)。チームのみんなは僕も含めて、我が強かったですね。トップ上がりたい、プロ行きたいってやつ集まりだったんで、仲が悪かった訳ではないんですけど、グラウンド入ったら全員ライバルみたいな。



高3の時、前回選手権で優勝したチームが呼ばれる、オランダのPSVが主催してる結構伝統がある大会らしいんですけど、その大会出て優勝しました。決勝はアヤックスとやって。そのアヤックスの選手が本当スーパードでした(笑)。ホテルとかみんな同じで、その時にアヤックスの黒人めっちゃからかってたんですけど(笑)。で決勝あたった時にそいつがいたんですよ。なめてかかったらそいつ、まじありえなくて(笑)。ガタイとか超強くて、そいつにボールが入ると3人ぐらいで囲みに行ってもボールが取れなくて強烈でした(笑)。でも試合は、僕らが1-0で勝ったんですよ。

U-16の方では一応世界選手権とかにつながらずアジアカップとかの1次予選とかの時に行ってたんですけど、確かミャンマーでやったんですけど、その時ちよと予選突破出来たんですけど、相手がミャンマーで勝った方が1次予選進出みたいな感じ。スタジアムは超満員で、何対何かは忘れちゃったんですけど、とりあえず勝ったんで、すしたらスタンドで客が暴れ出して、フェンスをぶつ壊して。その時ちよと日本からファンの方が応援に来てくれたんですけど、試合始まったら危ないからって、下の安全な所で見てくださいって感じで集められ、僕ら試合終わった後なんかは、センターサークルの真ん中で棒立ちで、いつまでも暴れるから帰れなくて。バスで帰るときも周りを警察の車に囲われてもらって、あらはなかなか出来ない体験をしましたね。高校ではメンタル面が本場にタフになりましたね。

良きチームメイトに会えたという財産

初めは大学行く気なくて、就職するって話してたんですけど。でも親とかと話してる間にとりあえず大学は行こうかって感じになって。ちよと1コ上の先輩で駒大サッカー部の人がいます。駒大の試合で印象に残っているのは自分の代で優勝出来たんで、やっぱり総理大臣杯ですね。嬉しかったし、結構印象深いです。

駒大に来て良かった事はやっぱ監督に会えたっていう事もあるし、今いる4年生とサッカーでできたのも良かったです。この大学でだけじゃないですけど、その時その時で一緒にチームメイトになれた選手と出会えたっていうのは、これから先も意味のある財産だと思えます。秋田監督との出会いは大きいですね。色んな意味で、影響あります。もう少し学びたいっていうのもあるんで、来年から手伝いしようかなあと思ってるんですけど。まだ具体的には決まってるんですけど、出来ればこどもと自分の学んだことを先輩に伝えたいっていうのもあるし、もう少し監督のもとで学びたいっていうのもあるし。将来は出来れば大学なり高校なりでサッカーの指導に携わりたいですね。まあ何かしらサッカーには携わりたいですね。

PROFILE
 ●岩本 哲也 / 1982年10月14日生まれ。172cm 63kg。入江小(清水FC) - 清水第8中学(清水Jr.Y) - 市立船橋高。家族構成は母、兄、兄、マル(チワワ)、チヨコ(チワワ)。長所は頑固。短所も頑固。趣味はサーフィン。得意なクロスボール。好きな選手は今まで出会った選手みんな。

～お知らせ～
 FORZA駒澤は駒澤大学駒澤校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場、学生部に毎週金曜日に置いてあるので、ご自由にお持ちください。

FORZA駒澤は毎週金曜に発行！お便り、感想などはこちらまで
 〒154-8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール
 forzakamazawa@otmail.com
 TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 野澤俊介

相山泰紀から見た 岩本哲也
 市船時代のあのキレのあるオーバーラップがまた見たいな！

中後が鹿島に入団内定
 16日、MF中後雅喜が来期、鹿島アントラーズに入団することが発表された。本人は「まずはプロのレベルに慣れてそこから試合出来るように、一日でも早く試合出て、レギュラーに定着出来るようにしっかり今から頑張っていきたい」とコメント。新天地での活躍が大いに期待される。
 ※さらに詳しいコメント内容はコマスポHPに掲載しております。

次号11月26日発行のFORZA駒澤はインカレ展望となります。どうぞ楽しみに！